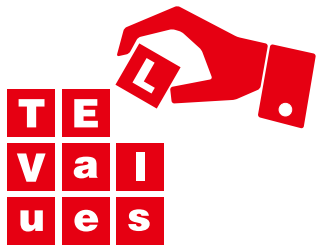


# TELバリュー

2006年4月に、東京エレクトロングループの価値観および行動規範となるものを「TELバリュー」として策定しました。「TELバリュー」を世界中のグループ社員と共有し、未来に向けての新たな成長の原動力にしていきます。



## TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

### 誇り

私たちは、自らが誇りを持てる高い価値を持った製品・サービスを提供します。

- 最先端の技術製品を最高の品質・技術サービスとともに提供し、お客様の真の満足を追求します。
- 利益は製品・サービスの価値の大きさを示す尺度であると考え、それを大切にします。

## TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

### チャレンジ

私たちは、世界No.1をめざし、新しいこと、人のやらないことにチャレンジします。

- 変化をチャンスととらえ、柔軟かつ積極的に行動します。
- 失敗に対して寛容であるとともに、そのプロセスと結果から学ぶことを重視します。

## TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

### オーナーシップ

私たちは、オーナーシップを持って、考え抜き、やり抜き、やり遂げます。

- 常に問題意識を持ち、課題には情熱と責任感を持って取り組みます。
- 意思決定を早くし、良いと考えることはすばやく実行します。

## TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

### チームワーク

私たちは、お互いを認め合い、チームワークを大切にします。

- オープンに意見を交わし、風通しの良い職場をつくります。
- ビジネスパートナーとお互いに信頼し、成長できる関係を築きます。

## TELバリュー 私たちが大切にしたいこと

### 自覚

私たちは、社会の一員としての自覚を持ち、責任のある行動をします。

- 法令と社会のルールを遵守します。
- 安全と健康および地球環境への配慮を最優先に考えます。
- 地域社会から高く評価される会社であるよう心がけます。

## 編集方針

この報告書では、東京エレクトロングループの経営の中核に「環境」を据えることを中心に、私たちの今後の方向を示すことを主眼としました。

●トップコミットメントでは、2007年度に引き続きグローバルな視点から当社グループの社会的役割と長期的使命を示しました。また、既存事業における環境負荷低減活動と並行して、クリーンテクノロジー事業化の第一歩としての太陽電池製造装置への参入を開始し、参入の背景と意義について示しました(P.4-5/P.8-9参照)。

●特集ページでは、東京エレクトロンの使命を紹介しています。当社グループの使命を明確にし、企業経営を進める中で、どのように環境に貢献していくかを示しました。また、「東京エレクトロンの使命」に対する第三者からのご意見をいただきました(P.6-7参照)。

●ステークホルダーとの座談会では、当社グループをとりまくお客様、お取引様を招いて、「半導体工場の環境負荷半減に向けて」をテーマとし、お客様の工場における課題とその解決のための施策、またそれぞれの役割について議論しました(P.10-13参照)。

作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン(2007年版)」およびGRI(Global Reporting Initiative)の「サステナビリティ・レポートガイドライン2006」を参照しました。

本報告書を通して、当社グループとかわるすべての方々とのコミュニケーションをさらに充実させ、今後の活動に生かしていきたいと考えています。皆様からのご意見、ご感想を差し込みのアンケート用紙にて是非お寄せください。

## 対象範囲

■ 対象組織：東京エレクトロングループ

<国内主要拠点>

- 東京エレクトロン(株)
- 東京エレクトロンAT(株)
- 東京エレクトロン東北(株)
- 東京エレクトロンTS(株)
- 東京エレクトロン九州(株)
- 東京エレクトロン技術研究所(株)
- 東京エレクトロンソフトウェア・テクノロジーズ(株)
- 東京エレクトロンFE(株)
- 東京エレクトロンPS(株)
- 東京エレクトロンBP(株)
- 東京エレクトロンエージェンシー(株)
- 東京エレクトロンPV(株)
- 東京エレクトロンデバイス(株)

<米国主要拠点>

- Tokyo Electron U.S. Holdings, Inc.
- Tokyo Electron America, Inc.
- Tokyo Electron Massachusetts, LLC.
- Timbre Technologies, Inc.
- TEL Venture Capital, Inc.
- TEL Technology Center, America, LLC.
- TEL Epion, Inc.

<欧州主要拠点>

- Tokyo Electron Europe Ltd.
- Tokyo Electron Israel Ltd.

<アジア主要拠点>

- Tokyo Electron Korea Ltd.
- Tokyo Electron Korea Solution Ltd.
- Tokyo Electron Taiwan Ltd.
- Tokyo Electron (Shanghai) Ltd.
- Tokyo Electron (Shanghai) Logistic Center Ltd.

■ 対象期間：2007年4月1日～2008年3月31日

■ 対象分野：環境、社会、経済的側面